

⑮ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公告

⑫ 実用新案公報(Y2)

平3-20215

⑨ Int. Cl.<sup>6</sup>  
B 60 R 22/24識別記号 庁内整理番号  
7912-3D

⑭ 公告 平成3年(1991)4月30日

(全4頁)

⑯ 考案の名称 三点式シートベルトの脱着支持部材の格納装置

⑰ 実 願 昭59-49851

⑱ 公 開 昭60-160258

⑲ 出 願 昭59(1984)4月4日

⑳ 昭60(1985)10月24日

⑳ 考 案 者 清 水 勉 愛知県豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内  
㉑ 出 願 人 トヨタ自動車株式会社 愛知県豊田市トヨタ町1番地  
㉒ 審 査 官 川 本 真 裕

1

## ⑳ 実用新案登録請求の範囲

天井部材を介してリーフサイドレールに一端が  
回動自在に軸着され、他端にタング差し込み口が  
形成してあつて、他端のタング差し込み口をその  
一端を中心として車両の前後方向に回動されるよ  
うに形成してある三点式シートベルトの脱着支持  
部材と、この脱着支持部材の他端のタング差し込  
み口に差し込まれるタングプレートを一方に備  
え、他方がリトラクタに巻き込まれているシート  
ベルトから成る脱着可能な三点式シートベルト装  
置において、上記天井部材のリーフサイドレール  
寄りの天井部材の側部には、上記脱着支持部材の  
タング差し込み口を窪くタング差し込み口蓋ぎ成  
形面がタング差し込み口と対向するように形成し  
てあることを特徴とする三点式シートベルトの脱  
着支持部材の格納装置。

## ㉑ 考案の詳細な説明

## 〔産業上の利用分野〕

この考案は、ビラーレスタイプ自動車の4ドア  
車および2ドア車の三点式シートベルトの脱着支  
持部材の格納装置に関するものである。

## 〔従来技術〕

従来、第5図に示されるように、ビラーレスタ  
イプ自動車の4ドア車および2ドア車に装備され  
る脱着可能な三点式シートベルト3にあつて、鎖  
線図示の脱着支持部材(カントレール)4が実線  
図示のようにルーフ5(第6図参照)の面にほぼ  
平行に回動して、その脱着支持部材4をルーフサ  
イドレール1の側面10に格納する際に、実線図

2

示の脱着支持部材4のタング差し込み口410  
に、三点式シートベルト3の一端30に備えたタ  
ングプレート7が差し込まれたまま、三点式シ  
ートベルト3が第5図鎖線図示のように張り渡さ  
れ、従つて、脱着支持部材4が第6図図示のよ  
うに、ルーフサイドレール1の側面10に実線図示  
の状態に格納されたままでもベルト装着ができる  
ため、乗員が正規のベルト装着をしないで、誤装  
着する可能性があつた(例えば実公昭56-49788  
号)。

また、ルーフサイドレール1の側面10に脱着支  
持部材4を実線図示のように格納する際、補助席  
(図示してない)が空席で後部座席に搭乗者がい  
る場合、その搭乗者から脱着支持部材4のタング  
差し込み口410が見え、しかも、第6図および  
第7図から分るように、ルーフサイドレール1寄  
りの天井部材2の側部20から脱着支持部材4の  
みが出張つて、見栄えも悪かつた。

## 〔考案の目的〕

この考案の目的は、脱着可能な三点式シ  
ートベルトの脱着支持部材のタング差し込み口から、三  
点式シートベルトのタングプレートを離脱しない  
限り、その脱着支持部材がルーフ面とほぼ平行に  
ルーフサイドレール側面に格納できないようにす  
ることによつて、ベルトの誤装着を未然に防止す  
るとともに、脱着支持部材のタング差し込み口が  
後部座席の搭乗者から見えないようにして、見栄  
えを向上させようとするものである。

## 〔考案の構成〕

(2)

実公 平 3-20215

3

4

このような目的を達成するため、この考案の三点式シートベルトの脱着支持部材の格納装置の構成は、脱着可能な三点式シートベルト3の脱着支持部材4は、天井部材2を介してルーフサイドレール1に一端40が回動自在に軸着され、他端41にタング差し込み口410が形成してあつて、常態では、他端41のタング差し込み口410をその一端40を中心として、ルーフ5の面とほぼ平行に回動されるように形成してある。また、三点式シートベルト3は、脱着支持部材4の他端41のタング差し込み口410に差し込まれるタングプレート7を一端30に備え、他端31がリトラクタ8に巻き込まれている。そして、上記天井部材2のルーフサイドレール1寄りの天井部材2の側部20には、上記脱着支持部材4のタング差し込み口410を塞ぐタング差し込み口塞ぎ成形面9が形成してある。

#### 〔考案の効果〕

従来、脱着支持部材4のタング差し込み口410に三点式シートベルト3のタングプレート7を差し込んだまま、ルーフサイドレール1の側面10に回動格納する可能性のあつたものに比較して、この考案の三点シートベルトの脱着支持部材の格納装置は、脱着支持部材4のタング差し込み口410を塞ぐタング差し込み口塞ぎ成形面9を、天井部材2のルーフサイドレール1寄りの側部20に部分的に形成したから、つぎの(イ)の効果を得られる。

(イ) 脱着支持部材のタング差し込み口に三点式シートベルトのタングプレート7を差し込んだままでは、脱着支持部材がルーフ面にほぼ平行に格納セットできないので、ベルトの誤装着が未然に防止されるとともに、天井部材に設けたタング差し込み口塞ぎ成形部が、脱着支持部材のタング差し込み口を塞いで見栄えを向上させることができる。

#### 〔実施例〕

以下、添付図面に基づいて、この考案の実施例を説明する。

第1図から第4図までの図面は、この考案の実施例を示しており、第1図には、ピラーレスタイプ自動車の4ドア車が図示してあり、車室側方中央部近傍のルーフサイドレール1の側面10に、第2図図示の天井部材2を介して、三点式シート

ベルト3の脱着支持部材4（カントレールと呼ぶ）の一端40（第1図参照）が図示しない軸により回動自在に軸着してあり、脱着支持部材4の他端41にはタング差し込み口410が形成されている。

一方、第1図から分るように、上記の脱着支持部材4から離脱させて、センタピラー8に格納させてある脱着可能な三点式ベルト3には、その一方30にタングプレート7が備えてあり、三点式ベルト3の他方31はリトラクタ8に巻き込まれるようになっていて、この三点式ベルト3の一方30のタングプレート7が、第1図縦線図示のように垂下させた脱着支持部材4の他端41のタング差し込み口410に、脱着自在に差し込まれるようになっている。

そして、第2図、第3図ならびに第4図からよく分るように、上記の天井部材2のルーフサイドレール1寄りの天井部材2の側部20には、タング差し込み口塞ぎ成形面9が形成してあり、このタング差し込み口塞ぎ成形面9は、脱着支持部材4がその一端40を中心として、第1図および第4図の実線図示のように、ルーフ5の面とほぼ平行に回動させられて格納セットされた状態における、脱着支持部材4の他端41のタング差し込み口410を塞ぐ機能を果たすものである。

なお、上述のように天井部材2にタング差し込み口塞ぎ成形面9を設けるに当たっては、天井部材2の所定の成形面形状から、脱着支持部材4の他端41のタング差し込み口410を覆うようにするため、天井部材2をタング差し込み口塞ぎ成形面9の成形部分だけ突出させて形成してもよく、また、天井部材2の所定の成形面形状から、脱着支持部材4の他端41のタング差し込み口410を覆うようにするため、天井部材2をタング差し込み口塞ぎ成形面9の成形部分だけ凹ませて形成し、その凹みに収納させた脱着支持部材4と天井部材2の成形面形状を揃えるように配慮してもよい。このように、脱着支持部材4をルーフサイドレール1の側面10に格納する際、第4図図示の矢印A方向に、タングプレート7を縦線図示の脱着支持部材4のタング差し込み口410から必ず離脱しない限り、第4図図示の矢印B方向に脱着支持部材4を実線図示のように回動しても、タングプレート7が第2図および第4図図示の天井部

(3)

実公 平 3-20215

5

6

材 2 の段部 21 と干渉して、脱着支持部材 4 が第 1 図および第 4 図の実線図示の状態に格納されることはない。

なおまた、三点式ベルト 3 のタングプレート 7 を脱着支持部材 4 のタング差し込み口 410 に差し込み装着するときには、脱着支持部材 4 のスライドによる拘束力の遊びが減少されるようになって

いることを付言する。  
この考案は、以上のように構成し、そして作用するから、この考案の前述の効果を奏するのである。

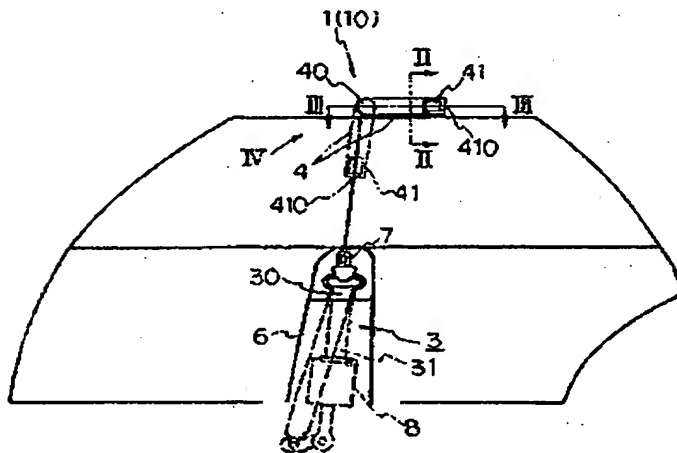
#### 図面の簡単な説明

第 1 図から第 4 図までの図面は、この考案の実施例を示しており、第 1 図は側面図、第 2 図は第 1 図の II-II 線断面図、第 3 図は第 1 図の III-III 線断面図、第 4 図は第 1 図の IV 矢視で示す要部斜

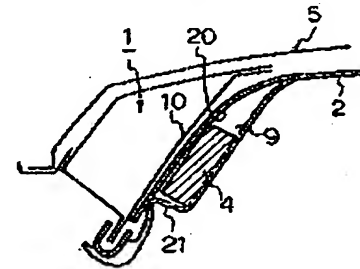
視図、第 5 図から第 7 図までの図面は、従来の格納状態を示し、第 5 図は側面図、第 6 図は第 5 図の VI-VI 線断面図、第 7 図は第 5 図の VII-VII 線断面図である。

1……ルーフサイドレール、10……ルーフサイドレールの側面、2……天井部材、20……天井部材の側部、21……天井部材の段部、3……三点式シートベルト、30……三点式シートベルトの一方、31……三点式シートベルトの他方、4……脱着支持部材（カントレール）、40……脱着支持部材の一端、41……脱着支持部材の他端、410……他端のタング差し込み口、5……ルーフ、8……センタピラー、7……タングプレート、9……リトラクタ、15 口塞ぎ成形面。

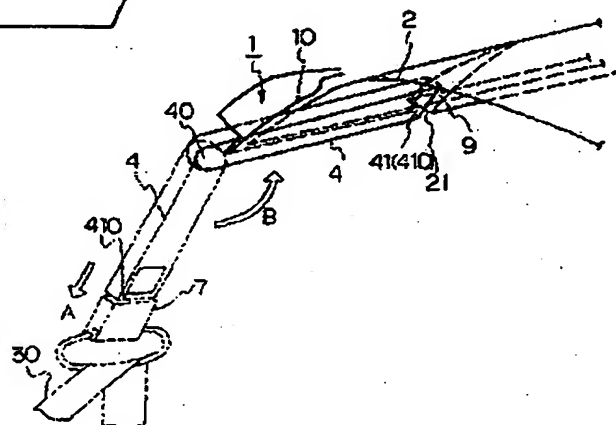
第 1 図



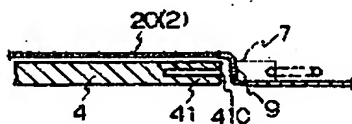
第 2 図



第 4 図



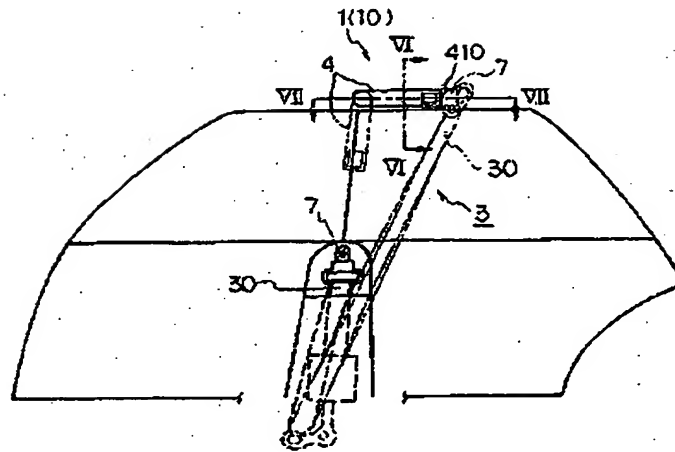
第 3 図



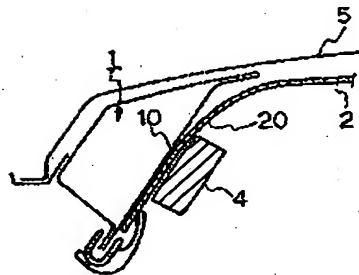
(4)

実公 平 3-20215

第 5 図



第 6 図



第 7 図

